

第9回太平洋・島サミットに向けて 太平洋島嶼国を知る展示会を開催

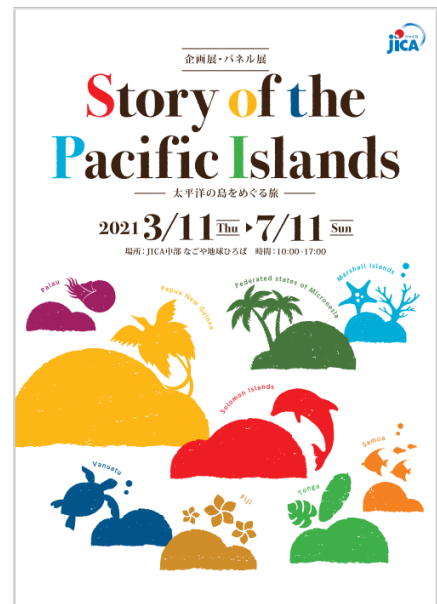
JICA 中部が運営するなごや地球ひろばでは、企画展・パネル展「Story of the Pacific Islands」を開催いたします。是非この機会にご来館いただき、ご取材・情報掲載のほどお願いいたします。

【取材可能期間：開催期間中(3/11～7/11)】

企画展・パネル展「Story of the Pacific Islands」 太平洋の島々をめぐる旅

太平洋に浮かぶ島々。真っ青な空と透き通った海、自然と人が共存する暮らし、親日的な現地の人々に魅せられ、太平洋島嶼国には日本を含む多くの国から観光客が訪れます。海で結ばれているこれらの島々と日本は、古くからの活発な人的交流があり、社会的制度や慣習などに共通性もあります。また、ミクロネシア地域を中心に日本人の血を引く日系人も多く暮らしています。

楽園のイメージがある一方で、自然災害、気候変動、廃棄物の管理など、島嶼国に特有の困難を抱えています。JICA はこれまでの日本の知見を活かしながら、日本と同じ島国に暮らすパートナーとして太平洋の国々と相互に協力してきました。



太平洋島嶼国と日本は、1997年から3年ごとに「太平洋・島サミット」(PALM)を開催し、直面するさまざまな課題に関して首脳レベルで協議しています。2021年は、三重県志摩市を中心とした伊勢志摩地域で開催予定です。

【1階 体験ゾーン 企画展】

パラオ、トンガ、フィジーの3か国に焦点を当て、各国の紹介とともに、「ごみ」「エネルギー」「防災」などの視点からJICAが現地の人と共に実施するプロジェクトをSDGsと関連付けてご紹介。映像を通して、各国の雰囲気もお楽しみいただけます。

【JICA プロジェクト例】

パラオ / ドローンをごみ処理に役立てる

ドローンを飛ばして最先端の技術でごみ処理場の状況を分析して、島の環境を守る！

フィジー / ハイブリット・アイランド構想

再生可能エネルギーとディーゼル発電設備を組み合わせたハイブリット発電を普及で太平洋の国々全体に安全で安定したエネルギーを供給する！

トンガ / 防災システムの導入で命を守る

津波警報が最大 90 分から 8 分以下に縮まり、多くの人の命を救える可能性が高まった！

【2 階 パネルコーナー パネル展】



JICA が拠点をもつ 9 カ国(サモア、ソロモン、バヌアツ、トンガ、パプアニューギニア、パラオ、フィジー、マーシャル、ミクロネシア連邦)の人々の暮らしや文化について写真パネルを通してご紹介いたします。各国を案内するのは、中部地域出身の JICA 海外協力隊や中部地域での留学経験のある JICA 長期研修員です。現地からこそお伝えできる情報を発信しています。

【施設概要】

展示期間: 2021年3月11日(木)~2021年7月11日(日) 入場: 無料

開館時間: 10:00-17:00(開館時間を短縮しています) 休館日: 月曜日(祝日の場合は開館、翌平日が休館)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部 市民参加協力課 鈴木・秋山

TEL: 052-533-0220(代表) e-mail: cbictpp@jica.go.jp